

全米No.1がんセンター、MD Anderson がんセンターにおけるがん医療

MD Andersonがんセンター(University of Texas MD Anderson Cancer Center)は、「医療大国」アメリカのがんセンターランキングで、過去11年間で10回も全米第1位の評価を得ています。「どんながん医療が行われているのか?」

「何が優れているのか?」「日本と何が違うのか?」MD Andersonがんセンターのがん医療について、ハワイ出身の日系人医師であるTaniguchi先生(同センター放射線治療医)にご講演頂きます。英語によるご講演ですが分かりやすい内容をお願いしてます、皆さま奮ってご参加ください。

講師

MD Andersonがんセンター 放射線治療科 助教授

Dr. Cullen M. Taniguchi, M.D., Ph.D.

1998年に米国 Occidental Collegeを卒業後、世界で最も古く権威ある国際フェロシップ制度のローズ奨学制度(Rhodes Scholarship)にて英国オックスフォード大学院に修士留学。米国帰国後、ハーバード大学医学部に入学し、M.D., Ph.D.を取得。

2009~14年の米国スタンフォード大学での臨床レジデントとリサーチフェローを経て、2014年から現職に到る。専門は消化器癌に対する放射線治療で、放射線防護や低酸素影響の領域において基礎研究とトランスレーショナル研究も行っている。ハワイ出身の日系4世アメリカ人。



日時：2019年3月12日(火)18時~19時

場所：福島県立医科大学11号館第2臨床講義室

司会：田巻 倫明 先生(放射線腫瘍学講座)

共催：NPO 福島放射線腫瘍研究会

参加無料／事前登録不要

◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。

◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。

◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定8)に該当します。履修票をご持参下さい。

【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp

【次回予定】 2019年3月19日(火) 18時~19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

〈講師〉静岡県立静岡がんセンター 清 好志恵 先生

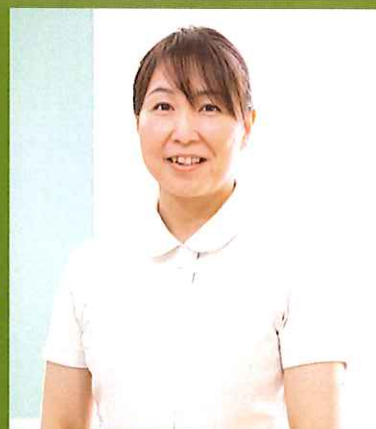
がん治療の変化に伴う 患者教育のあり方とケアの質保証

がん治療はゲノム時代へと革新しているなか、副作用、有害事象、後遺症も変化してきています。また国のがん政策により、医療はより専門性を高め、チーム医療が推進され、入院期間の短縮化、地域医療へ返す仕組みへと変わってきています。高度な医療を受ける患者は高いアドヒアランスを求められ、自立した存在として治療への参加が求められるようになってきました。そこで静岡県立静岡がんセンターの現状から医療・ケアの質を保証しながら、治療に参加する患者の本来の力を見極め高める、患者教育のあり方についてお話しします。

静岡県立静岡がんセンター がん看護専門看護師

講師 清 好志恵 先生
(せい よしえ)

1997年3月 佐賀大学医学部看護学科卒業
1997年4月 国立がん研究センター中央病院
2000年4月 旭川医科大学医学部看護学科
成人・老人看護学講座助教
2002年4月 静岡県立静岡がんセンター
2010年4月 東京慈恵会医科大学大学院医学研究科
看護学専攻修士課程がん看護専攻
2012年12月 がん看護専門看護師免許取得
2018年4月 静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程
がん放射線療法看護分野主任教員



日時：2019年3月19日(火)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会：山手美和 先生 (療養支援看護学部門)

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】 2019年4月16日(火) 18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室
(講師) 鹿児島大学研究推進機構難治ウイルス病態制御研究センター 血液・免疫疾患研究分野 教授 石塚 賢治 先生